

大林道路CSR基本方針

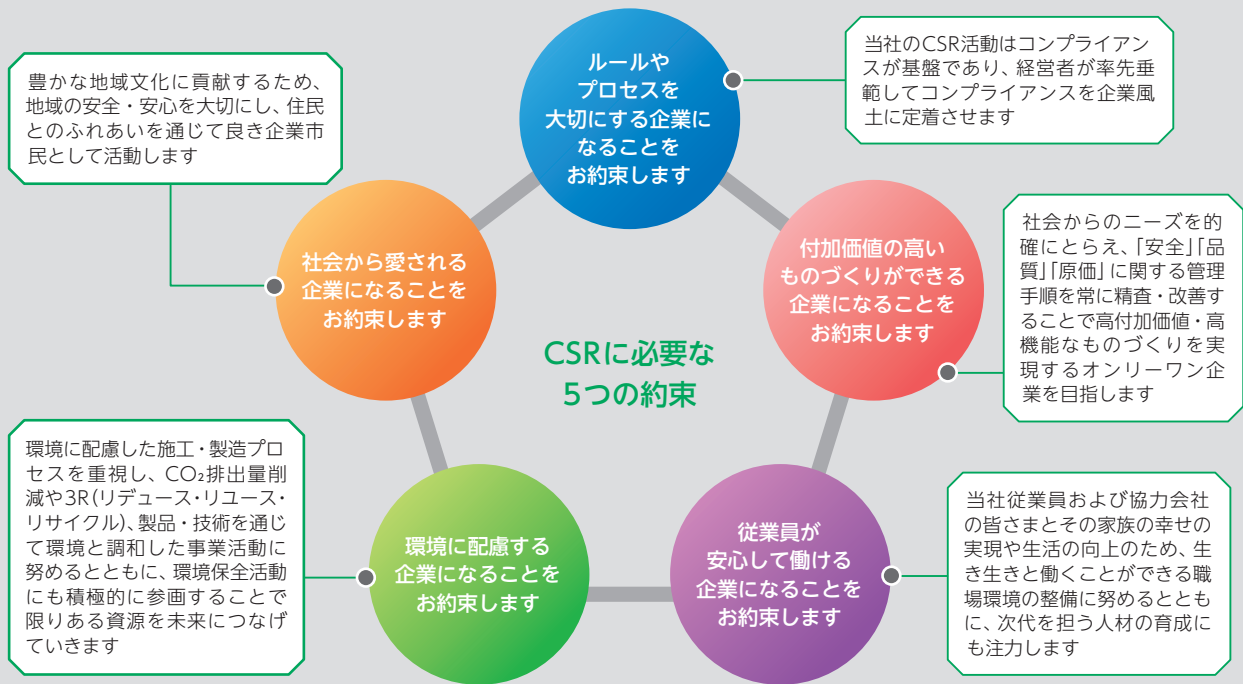
ステークホルダーとの共存

大林道路の社会的責任(CSR)は、「ステークホルダーとの共存」を基本方針とし、企業理念を念頭に「豊かな生活環境の創造」「地域社会との共生」「人間尊重の経営」を実現するために、ステークホルダーに対して誠意ある企業であることを約束します。

ステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを通じて、皆さまの期待に応えるためにどのような価値を

提供できるかを考え、明確にしたものが「CSRに必要な5つの約束」です。

社会資本を整備する公共性の高い事業を担う当社は、法令や社会ルールの遵守を基本に、社会的な課題を認識し、課題解決に向けた活動を推進することで、安全・安心かつ持続可能な社会づくりに努めていきます。



CSR推進体制

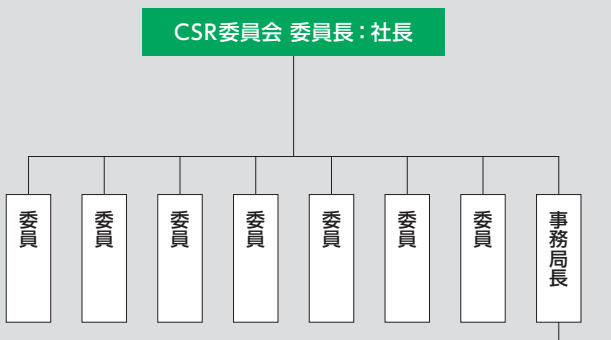
ステークホルダーの皆さまからのご期待は多様化しており、CSR活動で対応すべき内容は多岐にわたるようになってきました。

当社では2019年10月、社長を委員長とし、役員と事

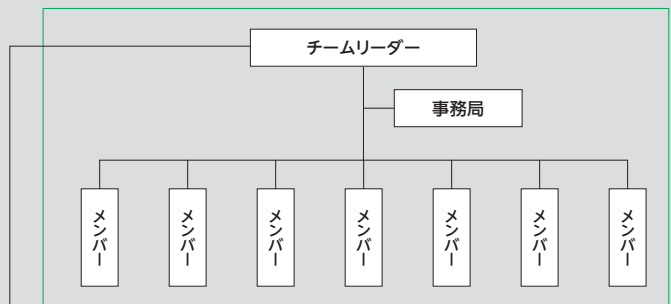
務局長とで構成される「CSR委員会」と関連部門長で構成される「CSR推進プロジェクト・チーム」を設立しました。

体制強化により、CSR活動の一層の推進を図ります。

▶ CSR委員会体制



CSR推進プロジェクト・チーム体制



※ CSR委員会事務局長はCSR推進プロジェクト・チームのチームリーダーを務める